

No.
86

ご自由にお持ち帰りください
TAKE FREE

みんなと議会を

つなぐ



やない議会だより

2026
07
23

Point

定例会ハイライト……P 2-3

一般質問……………P 4-8

Sea Side Blue

大畠の町並みと大島大橋

【つなぐ】では議会だよりに関するアンケートを実施します。
12ページのQRコードからご回答をよろしくお願いします。

議会をのぞいてみよう！



令和 8 年 第 2 回 定 例 会

3月

6月

9月

12月

検索 柳井市議会公式チャンネル

6月

定例会ハイライト



今定例会は、6月15日から6月29日までの15日間の会期で開催しました。
議案4件、承認3件、同意14件、報告4件、請願3件及び陳情1件が上程されました。

会期日程の詳細→



議案等の詳細→



審議結果の詳細→



Pick Up

01

請願第1号

上関の使用済核燃料中間貯蔵施設計画への反対決議を求める請願書

継続審査となっている本請願は、中間貯蔵施設建設計画に対し、市民を代表する柳井市議会として反対の意思表示を求める請願書です。

採決の結果、起立多数で採択と決しました。



採択

人口規模、署名活動の期間・方法を踏まえると4,000筆の署名は極めて重い民意の表れではないか。この署名は、地域の切実なる不安と真剣な意思表示の積み重ねであり、議会として重く受け止めるべきではないか。

採択

中間貯蔵施設建設計画は、市民の安心・安全を脅かすものではないか。また、多くの市民が不安に思い、反対の意思を表明している。市民の切実な願いを市民の代表として表明する責任があるのではないか。

採択

キャスクの耐用年数や放射性廃棄物が無害になる期間を考えると、未来の子どもたちから、なぜ強く反対し、阻止できなかったのかと言われるのではないか。

採択

未来ある子どもたちにリスクがない、安心・安全に暮らせる今の柳井をそのまま託すのが大人の責任ではないか。

採択

建設後に当初の計画や約束と違うことが、一度のみならず、様々な形で提案される懸念があり、次の世代にも負担を強いることになるのではないか。

採択

推進理由として経済効果が挙げられるが、まちの持続的な発展を保障するものではない。次の世代を見据えた責任ある選択が必要ではないか。

不採択

反対署名は人口の約 13%であり、「柳井市民の圧倒的多数が反対」と言えるのか。請願の内容を修正した上で、改めて提出していただき、9月議会で審議することが議会本来の在り方ではないか。

不採択

まずは、責任ある立場から説明を受け、質問した上で判断をすることが、筋道が通った手順ではないか。県も周辺市町の意見も参考にするとしていることから、今、急いで結論を出す必要はないのではないか。

Pick Up

02

請願第2号

上関町での中間貯蔵施設設置について事業者および国からの説明を求める請願書

本請願は、中間貯蔵施設の設置について、住民の不安を払拭するため、市長から事業者及び国に対し、正確かつ詳細な説明を求めるよう請願するものです。

採決の結果、起立多数で採択と決しました。



Pick Up

03

請願第3号

上関町における中間貯蔵施設設置について事業者及び国からの説明を求める請願書

本請願は、上関町における中間貯蔵施設の設置について、市長から事業者及び国に対し、正確かつ詳細な説明を求めるよう請願するものです。

採決の結果、全会一致で採択と決しました。

Pick Up

04

請願第4号

上関町の中間貯蔵施設計画について市民の多様な疑問に対する正確で網羅的な情報提供を求める請願書

本請願は、計画に関する電力事業者及び国の説明において、利点だけでなく市民の多様な疑問や建設に伴うリスクに対して、正確で網羅的な情報が提供されるよう、市長から電力事業者及び国に要望することを求める請願です。

採決の結果、全会一致で採択と決しました。

令和8年6月定例会で賛否が分かれた議案等 ○：賛成 ●：反対 欠：欠席 ※議長は表決に加わりません	審議結果	各会派議員の賛否							賛否数	
		柳井市民クラブ	新政クラブ	政友クラブ	政和会	柳翔会	柳進会	一人会派	○ 賛成	● 反対
		友座 中本 ジョーンズ 英宏 泰 彩	坂ノ井 隆志	藤田 中 宏 晴美 司	平山 本 達彦 也	岡 齊 郷 龍一 孝	山本 佐々木 久美 澤馬	平岡 三島 長友 実千 好雄 男 光子		
【請願第1号】 上関の使用済核燃料中間貯蔵施設計画への反対決議を求める請願書	採択	● ○ ○	○ ○	● ●	● ※	● ○	○ ●	○ ○ ○	9	6
【請願第2号】 上関町での中間貯蔵施設設置について事業者および国からの説明を求める請願書	採択	○ ○ ○	● ●	○ ○	○ ※	○ ●	● ○	○ ● ●	9	6

市政を問う!!

一般質問

9人が質問しました

QRコードから一般質問の動画を見てみよう!



一般質問って?

議員が市の施策の状況や方針、市民生活に関わる課題などについて、市長や執行部の考えを質問したり、政策を提案することを一般質問といいます。

質問時間は1人60分までです。



柳翔会
岡 龍一 議員

クマ出没時の対応について

クマ対策について

- Q** 近年、クマの出没が多い理由はなぜか。
- A** 里山、耕作地、竹林等の管理不足による緩衝帯の減少や、果樹、生ごみ、残飯、農作物の残さ等による誘引に加え、防犯カメラやスマートフォンが普及し、出没情報を確認しやすくなったことが一因として考えられる。
- Q** 市街地に危険鳥獣が出没した際には、緊急銃猟にどう取り組むのか。
- A** 本市では緊急銃猟を安全かつ適切に実施するため、「柳井市緊急銃猟対応マニュアル」を令和8年3月に策定した。実施に当たっては、緊急銃猟に必要な4つの要件（①日常生活圏への侵入、②緊急性、③他の方法での対応困難、④安全確保）を確認し、警察、県、猟友会等と連携しながら慎重に対応することとしている。



安心安全な暮らしについて

- Q** 犯罪の発生件数は増加傾向にあり、その手口も凶悪化してきている。公共施設に防犯カメラを設置するべきではないか。
- A** 防犯カメラは、市民の安全・安心の確保に有効な設備である一方、その設置や運用に当たってはプライバシーへの配慮や適切な管理が求められる。バランスを図りつつ防犯カメラの有効性を十分に活かすことができるよう取り組んでいく。



政友クラブ
田中 晴美 議員

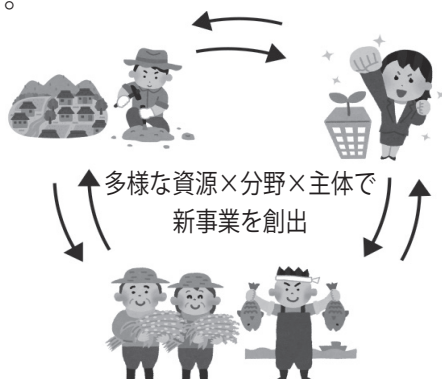


一次産業を軸とした地域振興を進めるべきではないか

農山漁村発イノベーション事業^{※1}について

Q 地域資源を活用し、新たな付加価値を生み出すためどう取り組むかお伺いします。

A 市内各地区では、地域資源を生かし加工、販売、観光、体験、飲食などの取組が行われてきたが、今後も関係団体や県と連携しながら取組を進め、農林水産物の付加価値を高めることで、農業者、漁業者の所得向上を図り、一次産業の振興と地域の活性化に取り組んでいく。



農山漁村発イノベーション事業^{※1}

従来の6次産業化を発展させ、地域の文化・歴史や森林、景観など農林水産物以外の多様な地域資源も活用し、農林漁業者はもちろん、地元企業も含めた多様な主体の参画により新事業や付加価値の創出を図る取組

病児保育施設について

Q 子育てにおいて不安なことは緊急時における医療体制である。病児保育施設を市内に設置できないかお伺いします。

A 病児を預けられる場所が身近にあることは、子育て世代の安心につながるが、小児科などの医療機関との連携や専用スペース、専門人材の確保、また、利用者数が大きく変動するため、安定した事業経営が難しいなどの課題がある。市内への整備については、広域的な視点の中で、検討すべきと認識している。



新政クラブ
中川 隆志 議員



建設計画において市長は市民と向き合っているのか

建設計画について市民に意見を聴いているか

Q 市民と市長と気楽にトーク等で、中間貯蔵施設建設計画について、市長から市民に意見を聴いているか。

A 私自身の日々の公務や政務、日常生活の場面において直接に、またはSNS等を通して、多種多様なお声をいただくその中で、中間貯蔵施設についてもご意見をお聞きする機会があるが、事業計画が公表された後には、テーマを絞って市民と市長と気楽にトークを開催することもあり得ると考えている。

首長会議の非公開と議事録を残さない理由は

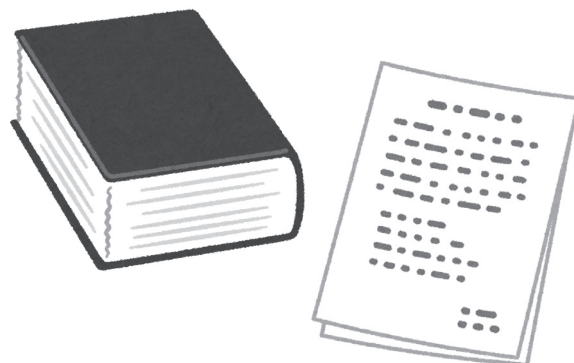
Q 1市3町の首長による中間貯蔵施設建設計画に関する会議を非公開にし、議事録も残していない理由は何か。

A 現在は、各首長が様々な情報を持ち寄り、共有しながら議論を行う意思形成過程であり、会議の全てを公開することが自由な議論を妨げることに繋がると考える。

公文書管理の条例化について

Q 国の公文書等の管理に関する法律の趣旨を踏まえ、公文書に関する条例を制定してはどうか。

A 条例化について、いきなりこの場で軽々に答えることはできない。





柳井市民クラブ
友座 泰 議員



金魚ちょうちんの
まち柳井へ!!



柳翔会
齊郷 孝 議員



空き家改修費補助金
拡充で空き家解消！
移住定住促進！

白壁観光客倍増計画について

Q たくさんの金魚装飾や柳井ブランドに特化した市直営のお土産品店開設など、柳井金魚ちょうちんを主役にした新たな観光施策を提案します。

A 市が直営店を設置し運営することについては、民間事業者との役割分担や民業圧迫の観点に加え、人員配置や運営経費、採算性の確保等の課題がある。柳井金魚ちょうちんは、白壁の町並みとともに本市ならではの景観を形づくる重要な要素であり、今後とも市民、事業者、関係団体と連携し、これを活用していくことで、魅力ある観光地づくりに取り組んでいく。

柳井市の観光行政について

Q 今後、白壁観光の具体的な方向性についてどう考えているのか伺います。

A 町並みを単なる観光施設として捉え、多くの観光客を呼び込むだけを目指すのではなく、本市の歴史や文化を未来へ受け継ぐ貴重な歴史的資源としての保存と市民が暮らし続けられるまちとしての平穩の確保、そうしたこととの両立を図っていく必要がある。今後は、「まちなか夢プラン」の策定・実行により、住民主体、市民参加のまちづくり、地域づくりを白壁の町並みを含む駅北エリアで取り組んでいきたい。



空き家改修補助金の拡充について

Q 移住定住を促進し、改修した空き家へ居住が見込まれることから、空き家解消にもつながる空き家改修費補助金を拡充しませんか。

A 県内他市は、対象エリアを一部地域に限定し、多くは補助率が2分の1、家財処分費補助との併用不可などある。一方で、本市の空き家改修費補助金は、補助率3分の2、補助上限額を60万円（平郡島は90万円）であり、加えて残存家財等処分費補助金との併用も可能としており、充実した制度設計になっていると認識している。今後も増加が見込まれる空き家の実態、地域に及ぼす影響について市民に考えていただくきっかけとする意図を含め、空き家の解体に注力している。



やない市民活動センター評価委員会の位置づけについて

Q 市民と行政の協働を推進する中核的な役割を担うやない市民活動センター評価委員会の位置付けについて伺います。

A 市民活動センターが適切かつ効果的に運営されているかを検証するため、本評価委員による客観的な評価を行っている。この本評価委員会による検証・評価は、市民活動センターの質の向上、ひいては市民活動の活性化につながるものと考えており、センター運営における主要な機関と位置付けている。

その他の質問

▶ 小学校小規模特認校制度について



公明党
三島 好雄 議員



柳井が生んだ歌姫・松島詩子さんをもっとPRしよう！

松島詩子さんのPRについて

Q 松島詩子さんは、柳井市名誉市民第1号であり、BSテレビ東京でも紹介された。市として今後のPRはどうするのか。

A 柳井市町並み資料館2階の松島詩子記念館には、松島詩子さんのレコード、衣装、NHK紅白歌合戦の資料展示のほか、応接室や楽屋の再現を行っている。本市名誉市民第1号であり、全国にその名を残されたご功績を、市民はもとより観光で訪れた方々にも広く知っていただけるよう、今後も記念館やホームページ、各種イベント等を通じた情報発信の充実に努めていく。



やまぐちフラワーランドとアデリーホシパークの連携について

Q やまぐちフラワーランドとアデリーホシパークの連携について伺う。

A 現在もイベント時の協力、ポスター掲示等による情報発信、花苗の提供、駐車場の活用、学校行事等での相互利用など様々な形で連携が行われている。今後もそれぞれの施設の特性を生かしながら、利用者の回遊や相互利用の促進につながる取組について、指定管理者等とも意見交換を行い、連携のあり方について検討していきたい。

その他の質問

▶柳井市の転出超過について



柳進会
山本 零馬 議員



投票だけでなく「立候補」をもっと身近に！

立候補に関する情報の常時公開について

Q 初めて立候補を考えている人が焦らず準備できるように、立候補予定者説明会資料を選挙約2か月前に配布するだけでなく、常時ホームページで公開できないか。

A 選挙の約2か月前に開催する説明会において、関係法令や各種手続方法の変更等が反映された資料を用いて、直接丁寧に伝えることが適当であると考えているが、概略的な説明資料をホームページへ掲載する等については検討していきたい。

分かりにくい記載等の改善について

Q 誰もが極力迷うことのないように各種申請書類・資料の記載等を改善できないか。

A 事前審査や相談があった際に、個別に対応しているが、よりわかりやすくなるよう検討していく。

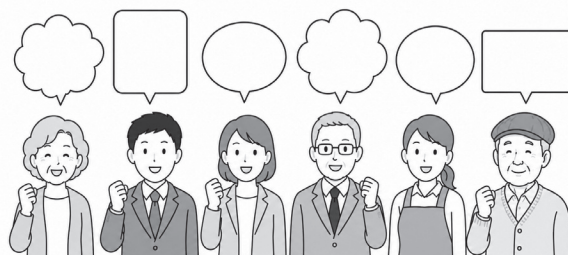
新しい試みの導入について

Q 電子データをメール等で提出できないか。

A 公職選挙法の規定により、立候補の届出等は、郵便等によることなく直接選挙長へ提出することとされており、メール等による提出の導入は困難である。

Q 収支報告書の電子様式を配布できないか。

A 配布を検討しており、次の選挙までに準備を進めていく。



様々な知識や経験、考えを持ち寄り、
よりよいまちづくりへ

柳進会
佐々木 久美 議員



不登校支援の充実と
産後ケアの利便性向上を

不登校児童・生徒への学びの保障について

Q 学校やしなやかスクールに通えない子どもの学びをどう支えるのかお伺いします。

A タブレット端末を活用し、自宅や別室から授業にオンライン参加できる環境を整えたり、AIドリル学習を活用し、個々の習熟度に応じた学習に取り組んでいる。



Q 民間フリースクール等との連携や学校以外の学びの場の選択肢についてどう考えているかお伺いします。

A 現在、本市にフリースクールは設置されていないが、学校以外の学びや居場所の重要性が高まっている。今後も民間施設等との連携を一層深め、一人ひとりに応じた多様な学びの機会を確保し、学びの保障に努めていく。

Q 特認校制度の導入についてお伺いします。

A 通学区変更制度の中で個々の状況に応じた柔軟な対応を行っていることから、現時点において特認校制度を導入する考えはない。

産後ケア事業の利便性向上について

Q 電話やオンラインによる申請方法の導入についてお伺いします。

A 行政手続きの必要性から電話のみの申請受付は困難であるが、電子申請の導入については、他自治体の導入事例や運用状況を参考に、利用者の利便性と保健師による相談支援の両立が図られるよう検討していく。

柳井市民クラブ
ジョソソ 彩奈 議員



熱中症対策！子ども
たちに「安心・快適」
な水を!!

学校における次世代の水分補給環境を整えませんか

Q 酷暑対策と荷物の軽量化、衛生意識の変化を踏まえ、子どもの安心と快適さを守る次世代の給水機導入を検討できないでしょうか。

A 今後も、水筒の持参と学校環境衛生基準に基づいた安全な水道水の活用を基本とし、適切な水分補給の指導や施設の衛生管理を徹底し、熱中症予防に努めていく。なお、給水機については、児童・生徒の利便性の向上やより効果的な熱中症対策につながる側面もあることから、他自治体における導入事例やその効果、維持管理の在り方などについて情報収集を行っていく。



柳井市の情報発信をより魅力的に

Q 3月定例会での質問を踏まえ、SNSの整理・統合の検証と進捗状況、今後のスケジュールと運用方針についてお聞かせください。

A パパママ応援サイト「やないDE子育て」は、Facebookに加え、Instagramを新たに開設、市公式LINEに子育て情報を限定して発信できるようにセグメント機能を新設、柳井地区広域消費生活センターのLINEアカウントの市公式LINEアカウントへの統合等を行った。今後は、市職員の研修を通して、SNSによる情報発信への意識向上、情報リテラシーの底上げに取り組み、若手職員等の意見を取り入れながら、SNSの運用の活性化に向け研究していく。

ようこそ！柳井市議会へ

5月28日、余田小学校の6年生6人が議場見学に来てくれました！

議長のあいさつから始まり、議会の仕組みについて学んだ後は、議場内を見学。模擬投票にもチャレンジし、盛りだくさんの議場見学になりました。

もしかしたら、この中から未来の議員が誕生するかもしれませんね！

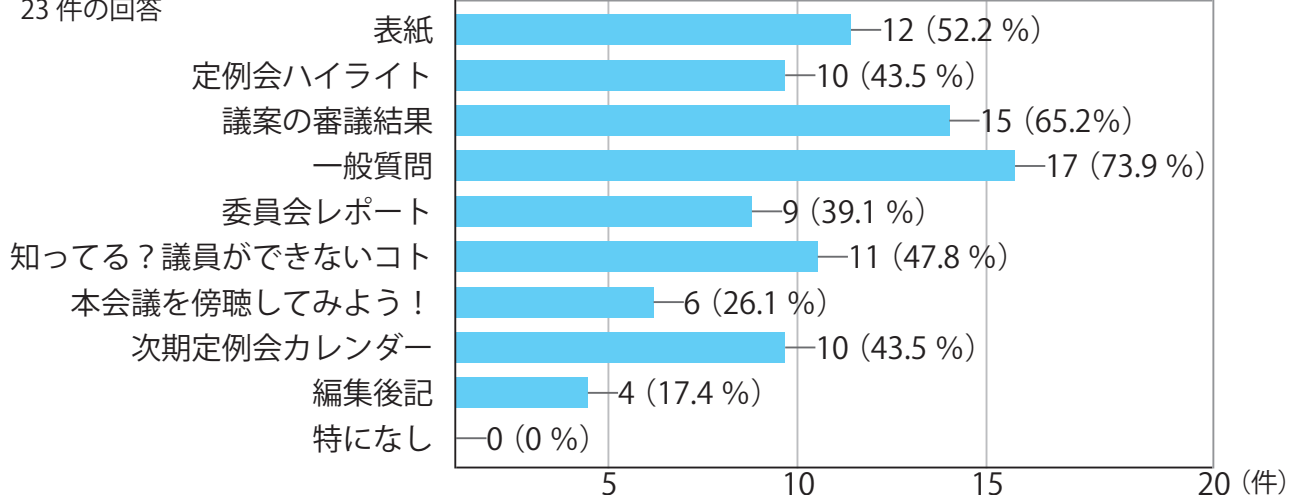


WEB アンケート結果発表！

WEB アンケートへのご協力ありがとうございました。いただいたご意見・ご感想をヒントに「読んでみよう！」と思えるような議会だよりを目指していきます。

Q. 新しくなった議会だよりで興味を持った記事はありますか。（複数回答可）

23 件の回答



Q. 新しくなった議会だよりへの感想、改善点などをご自由にお聞かせください。

刷新され議会に興味を持ちました。チャレンジに感謝。今後の柳井に期待しています。

とても明るく今までの堅苦しいイメージを脱却できていると思う。これからも期待します。

まず表紙にびっくりしました！内容も読み手が意識されていて、柳井を変えようとする心意気が伝わりました。

表紙が変わり、印象が明るくなった気がします。若い世代にも読んでもらえるようなデザインになったと思います。

一般質問が読みにくくなりました。縦一列に配置された影響かと思います。

それぞれの答弁が見られるQRコードがあって初めて議会の様子を拝見できました。



委員会レポート

委員会で審査された議案について、その経緯と概要を報告します。

委員会ってなに？



専門的に議案の審査を行うため、分野ごとに委員会を設置します。委員会では議案審査に加え、所管事務調査事項（調査テーマ）を決定し、課題解決や政策提言を目的に調査を行っています。

建設経済常任委員会

商工業、観光、農林水産業、都市計画、公園管理、道路建設などに関すること

所管事務調査事項

- ・インフラの維持管理について
- ・資源を生かした地域の活性化について

総務文教常任委員会

総合計画、地域づくり、財政、広報、防災、人事、選挙、監査、学校教育、生涯学習、スポーツなどに関すること

所管事務調査事項

- ・教育問題について
- ・人口問題について

厚生常任委員会

住民票、税金、ごみ、環境問題、国民健康保険、介護保険、保育園、健康福祉などに関すること

所管事務調査事項

- ・市民生活に関わる社会福祉について
- ・環境に関する調査について

総務文教常任委員会

議案第 23 号 市長等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の一部改正について

執行部から補足説明の後、委員から特に質疑はなく、全員異議なく原案のとおり可決と決しました。

所管事務調査事項 教育問題について

5月の委員会では、詳細な調査項目として、不登校について、ICT教育についてに決定し、執行部から現状等について説明を求めることを決定しました。

6月の委員会では、執行部から説明を受け、質疑を行いました。

不登校についての項目では、その原因、未然防止策、相談体制、保護者への支援のあり方などについて質疑を行いました。



ICT教育についての項目では、AIDRILの活用状況や導入による効果、一方で懸念される課題への対応などについて質疑を行いました。

所管事務調査事項 人口問題について

詳細な調査項目として、持続可能なまちづくりに決定しました。



建設経済常任委員会



所管事務調査事項 インフラの維持管理について

5月の委員会では、協議の結果、まずは、柳井市の現状を執行部に聞き取りを行い、柳井市にとって今何が必要なのか調査することを決定しました。

6月の委員会では、執行部から柳井市橋梁個別施設計画について、柳井市新庄横断歩道橋個別施設計画について、柳井市都市公園施設長寿命化計画についての説明を受けました。

次回の委員会では、引き続き、柳井市の現状について執行部に聞き取りを行った後に、委員会としてこういったテーマで調査していくのかを決めていきます。

所管事務調査事項 資源を生かした地域の活性化について

5月の委員会では、協議の結果、柳井市にある町並みや空き家を再利用・活用し、観光振興につなげていく方策について調査することを決定いたしました。

6月の委員会では、観光客数の推移や白壁周辺の空き店舗数、現在行っている事業について説明を受けました。

次回の委員会では、説明の内容を踏まえ、柳井市の課題を抽出し、今後こういった調査を行っていくか協議していきます。



厚生常任委員会



議案第24号 柳井市税条例の一部改正について

Q 市民にも分かりやすく周知できるよう工夫してはどうか。

A 周知方法について検討していく。

請願第1号 上関の使用済核燃料中間貯蔵施設計画への反対決議を求める請願書

委員から、建設に至った場合、いつも事故の不安を抱えながら生活しなければならない。安心して暮らす権利が奪われるため採択とすべきという意見がありました。

また、委員から、国や事業者に対して説明を求める請願を採択するのであれば、その説明を受けてから判断するべきであるため、不採択とすべきという意見がありました。

請願第4号 上関町の中間貯蔵施設建設計画について市民の多様な疑問に対する正確で網羅的な情報提供を求める請願書

委員から、事業者や国は推進の立場であり、プラスの面が強調されがちだからこそ、反対派や市民の不安や疑問に対し、丁寧な回答を求めることが重要であるとの考えから、採択とすべきという意見がありました。



請願第1号の採決の様子



9月定例会(予定)

日	月	火	水	木	金	土
8/30	31	9/1	2 本会議 一般質問 10:00～	3 一般質問 10:00～	4 一般質問 10:00～	5
6	7 一般質問 10:00～	8 委員会 10:00～	9 委員会 10:00～	10 委員会 10:00～	11 委員会予備日	12
13	14	15	16	17	18 本会議最終日 10:00～	19

皆さんの身近な課題が審議されています。
本会議、委員会を傍聴してみよう！

※日程の詳細は8月26日(水)開催予定の議会運営委員会で決定されます。

議場見学を 受け付けています！

市議会をもっと身近に感じていただけるよう、議場などの見学を受け付けています。

学校の社会見学はもちろん、
各団体等での見学也大歓迎です。
ぜひお越しください！



WEB アンケートに ご協力ください

よりよい議会だよりづくりのため、WEBアンケートを実施しています。質問は4個です。

QRコードからご回答をよろしくお願ひします。



編集後記

先日行われた点灯式を皮切りに、駅前には柳井金魚ちょうちんで鮮やかに彩られ、まさに「柳井の夏が来た！！」と言わんばかりに輝いています。

8月13日はいよいよ、一大イベントの「柳井金魚ちょうちん祭り」です。今年は青森県から「弘前ねぶた」の共演もあり、いつもとは一味違った特別な一夜になりそうです。

ぜひ会場に足を運び、柳井の夏を全力で楽しみましょう！

委員長 長友 光子
副委員長 ジョンソ 彩奈
委員 斉郷 孝
佐々木 久美
中本 英宏
山本 滯馬